

CANVAS





そんなに激しくしたら
...おかしくなるッ!!

Canvas



...? がチ力チ力 ...



私にその夢を...
覗かせて
くれませんか?

まえがきと補足 (補足が重要)

この本をお手に取ってくださった皆様はじめまして。そしてありがとうございます。のすけと申します。この度初めて自分のサークルを作ってイベントに参加する事にしました。よろしくお願いします。

記念すべき最初の発行物がこの『Canvas』な訳ですが、1発目から問題がありまして；…この『Canvas』、週刊少年ジャンプで連載中の『武装錬金』のパロディ作品です。…似てない&下手クソなのは作った自分が一番良く分かってますから(泣)！

絵的な問題もさることながら、実はこの話はイントロにあたる部分のマンガがありました。…時間の都合上カットせざるを得なかったのですが、そのイントロマンガの内容に本編の冒頭シーンや内容に若干関係している部分があるので、この場をお借りしてその部分の補足をしておきます。本当にすみません；

イントロマンガは『Canvas』本編の前夜に起こった出来事で、本編の本編冒頭で斗貴子が眠たそうにしてるシーンや、カズキが起きてこなかった理由、斗貴子さんの回想で出てくる「斗貴子さんと出会えたから！」という(カズキの)台詞等は全てイントロマンガ内の出来事とリンクしてます。…一応イントロマンガが無くても話のつじつまが若干(かなり?)強引になる程度ですが、気になる方がいらっしゃったらすみません；いずれイントロ部分に関して別の機会に出せたらいいな、と思ってます。

そんな感じで、かなり自己満足で終わってる節がありますが(笑)、斗貴子さんとカズキのドタバタっぷりが少しでも伝わればいいな、と思います。最後に、この本を出すにあたって多大なお力添えをいただいた柳ひろひこさんに感謝して前書きを締めたいと思います。表紙カラーまで塗っていただいたちゃいました…(涙)；

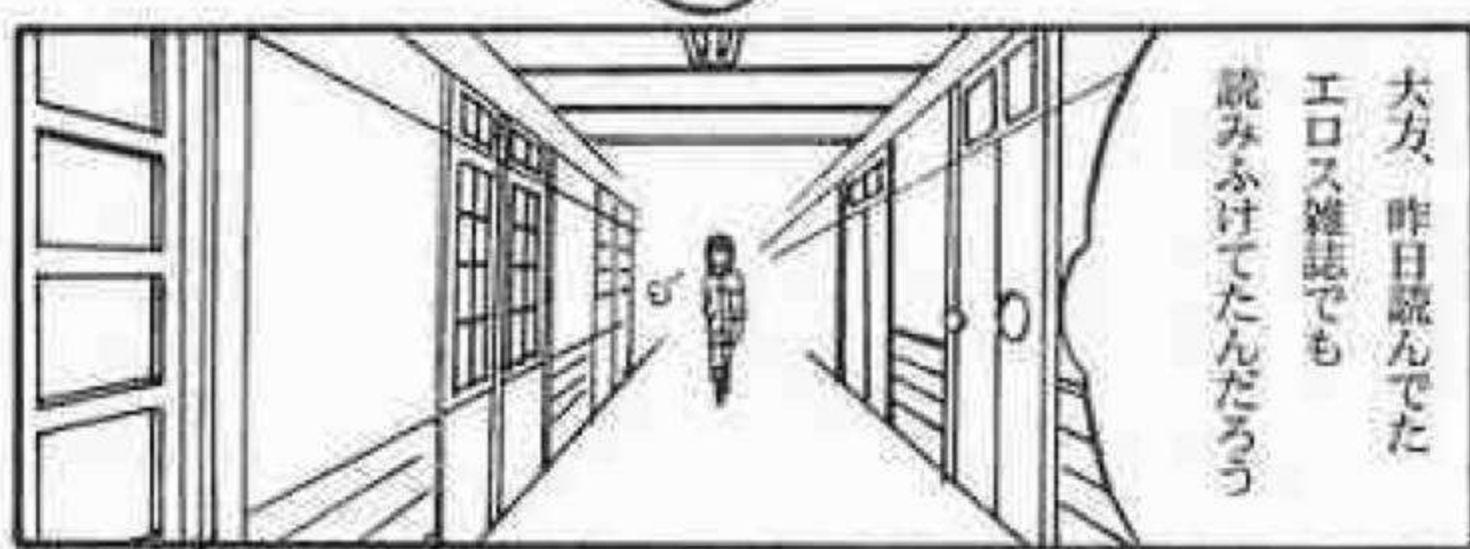
そんなグダグダっぷりの詰まった『Canvas』ですが、グダグダ満載の本編に入ります…。



Canvas

by のすけ







!!!?



な…なんだ…!!
あの…

股間にそびえ立った
山のような物体は…ツ



お…落ち着け!
私はただ、カズキを
起こしに来ただけ!

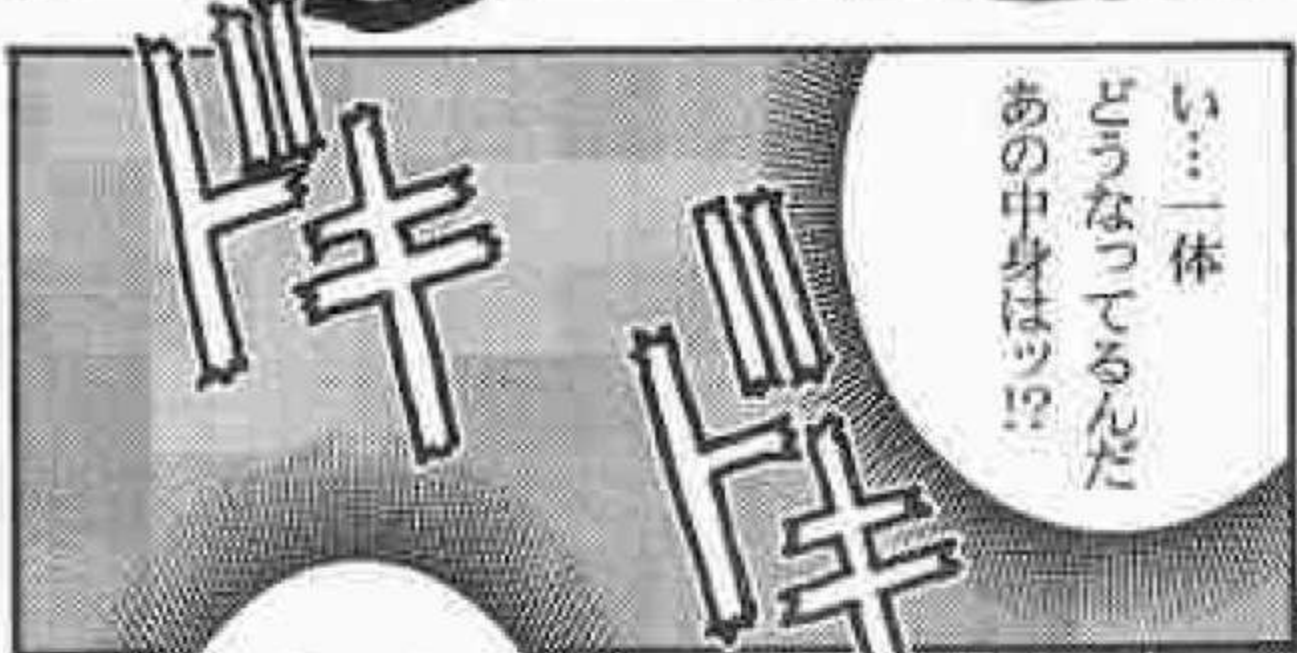
何も怪てるような
事はない!

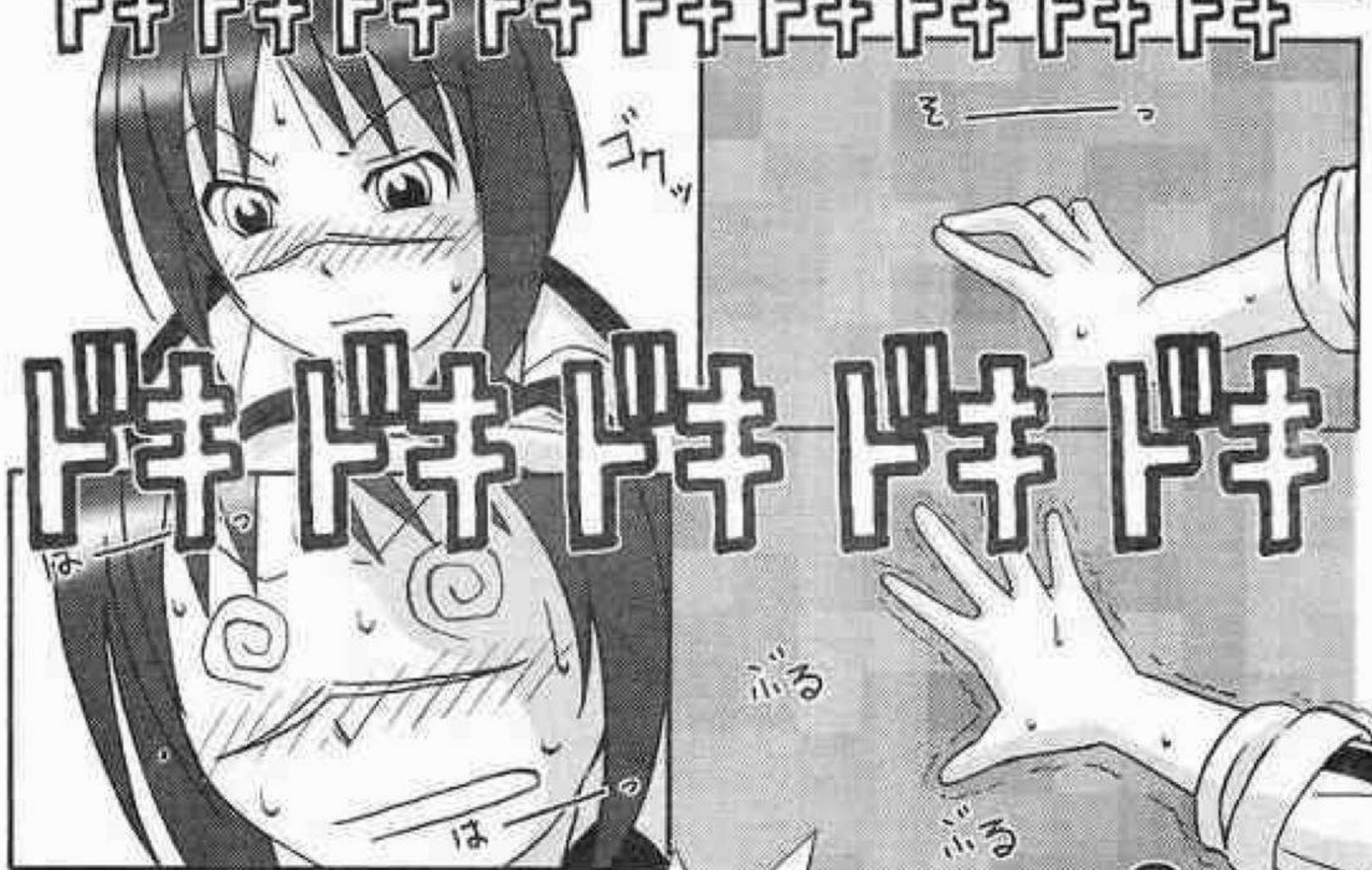
平常心……
平常心だ!

……よしー



かつ、かカツカ…
カズキッ!
いい加減に…ツ







ち…知識として
知ってはいたが…

こんなに硬く
腫れ上がる物なのか!?



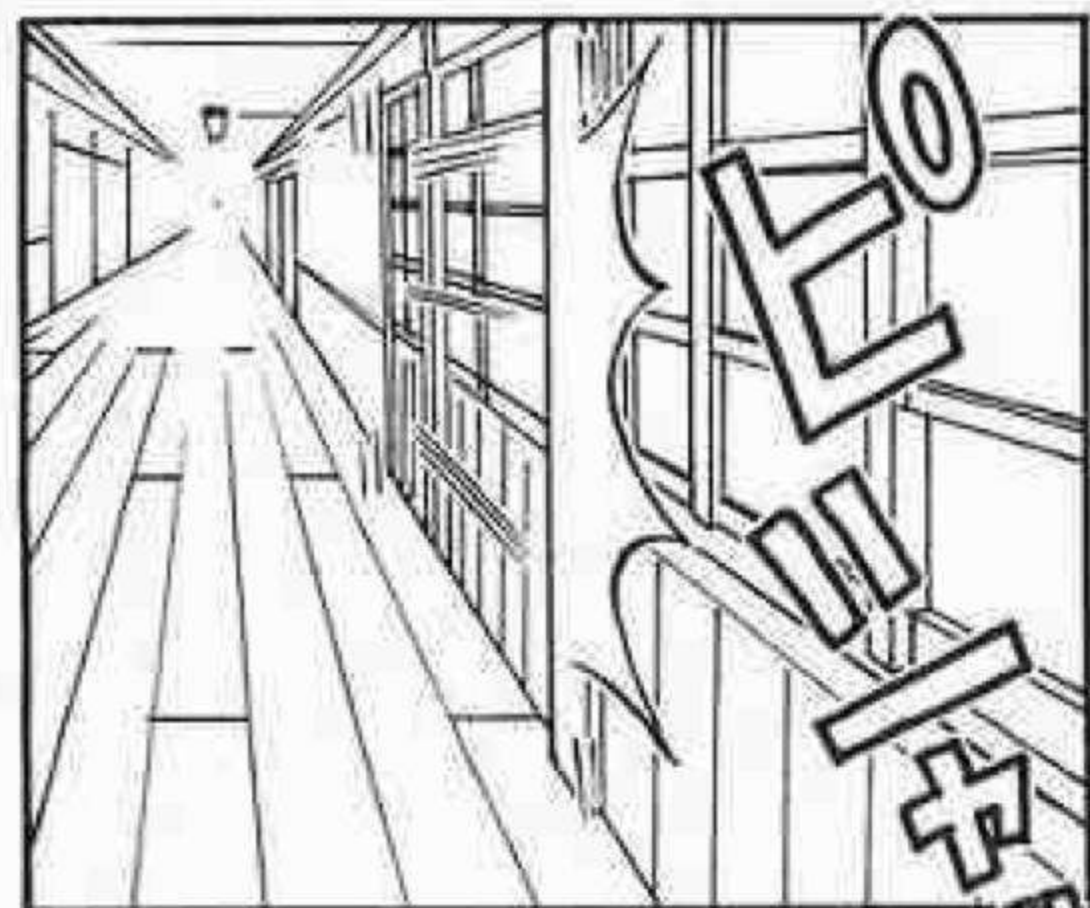
カズキも立派な
男という事が…

か



……

む





…あー、カズキ君
まだ寝ているのか？

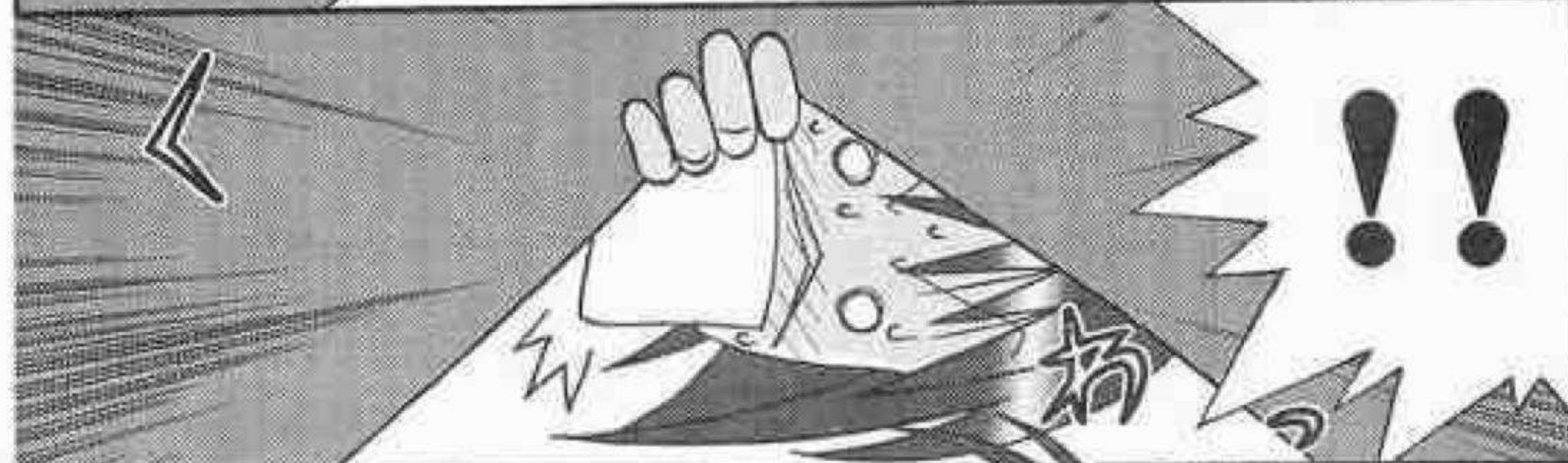
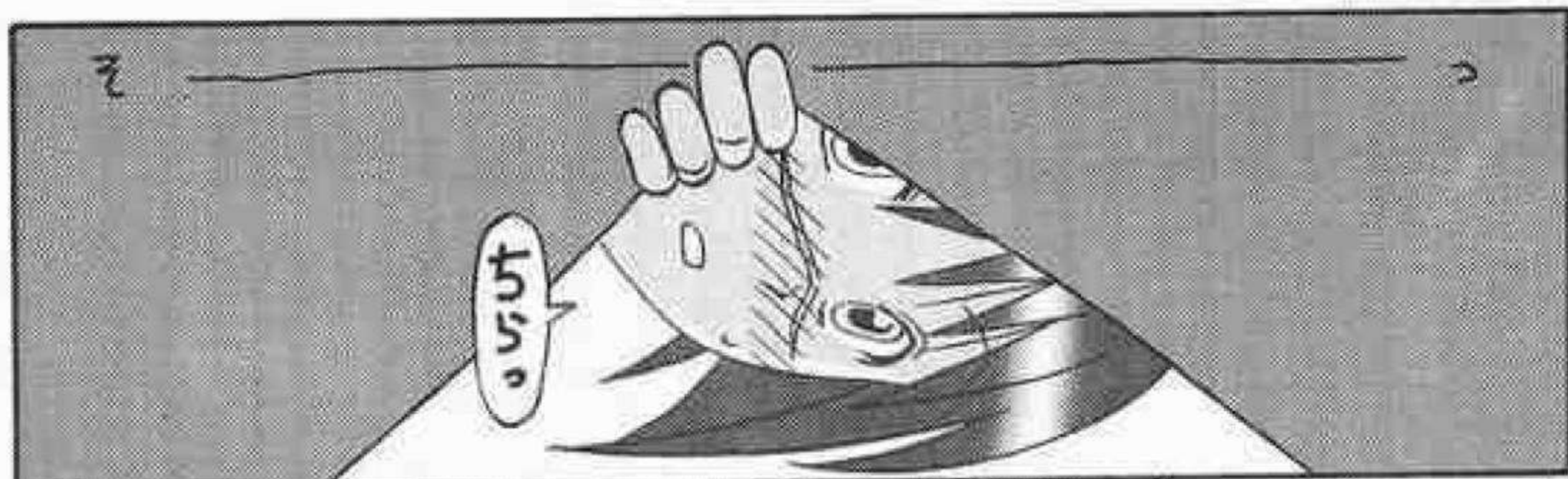
…はやくは寝ているのか？
これでも寝ているのか？



熟睡しているようだな…

……ふむ。

ぴく、 ぴく。







そもそも名前を呼んだのも
ただの寝言だし、膨張だって
ただの生理現象に過ぎ…

何を破廉恥な事を
考えているんだ私はっ！

私の事を考えてて…
…が膨張してるのか…!?



ケータイが開きっぱなし
じゃないか…

夜中にメールでも
してたのか…?

…打たれ



XXXX@ebweb.ne.jp

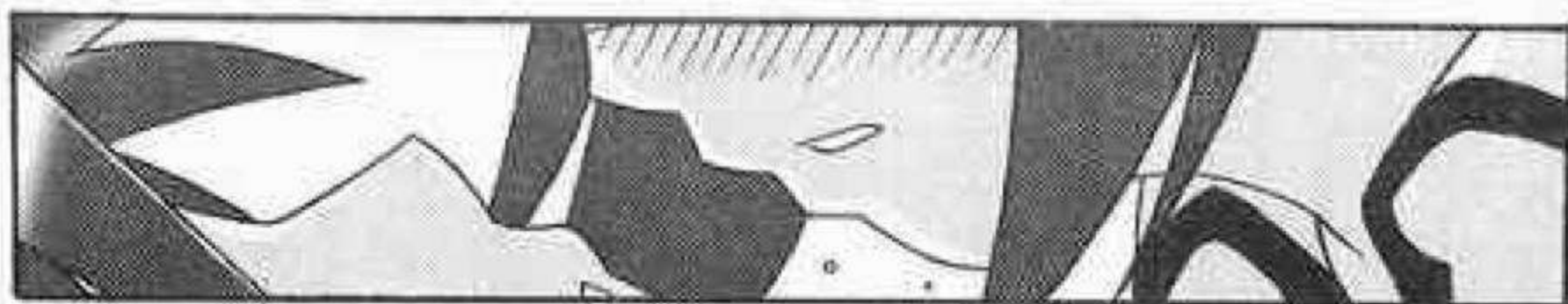
新しい命
大事に扱いなさい。

私が初めてカスキに
出したメール…??



斗貴子さんと
出会えたから！







…な、何やってるんだ
斗尊さんばーッ!?

は——

は——



い…一体何が
どうなってる
んだッ!?

状況が全く
理解できま
せんッ!!

あ
わ
わ
わ



い…勢いで
取り出しては
みたものの…

どう扱えば
いいんだ…!?

え
え



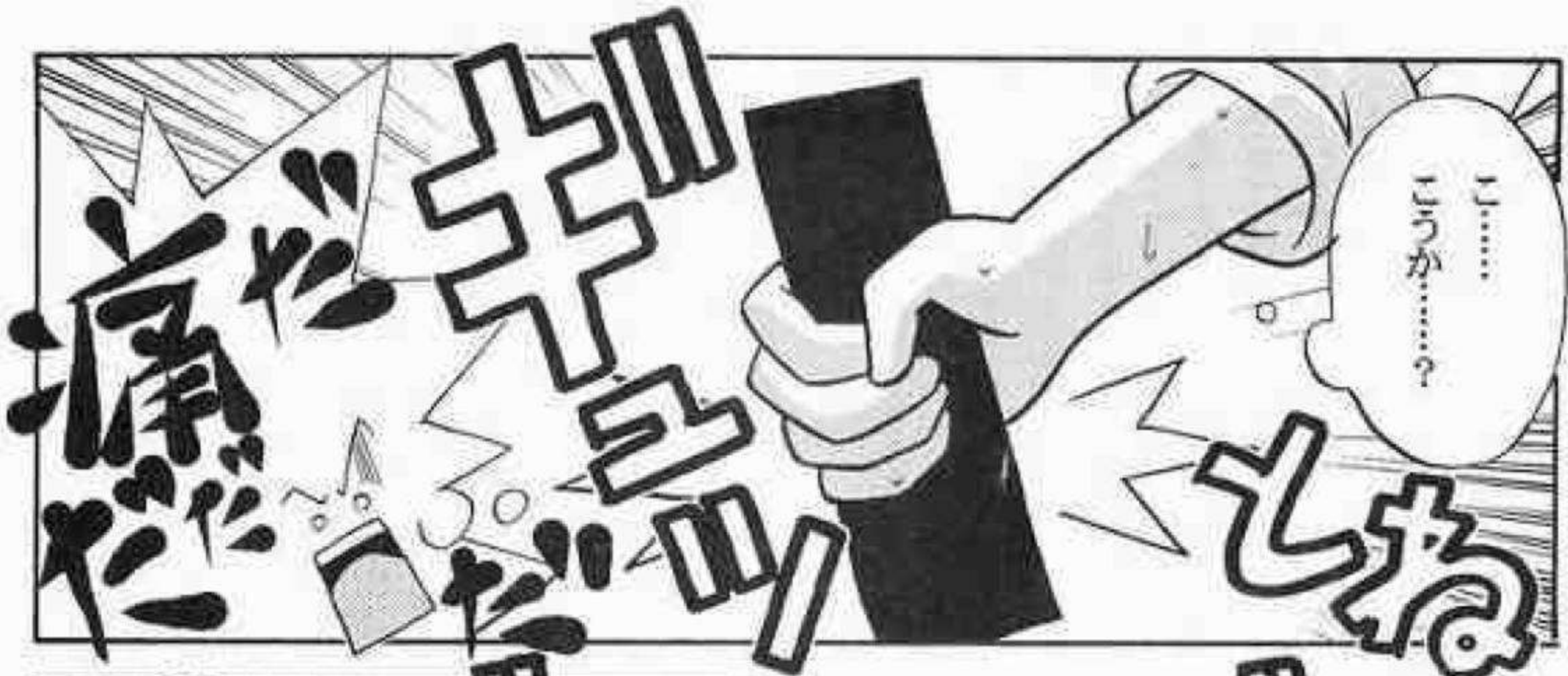
と…とりあえず
握ってみるか…?

はあっ

はあっ

!!

今
マ
マ







し...ん...



あ...



カ...ズキツ...
あ...あのあの...
こ、これはだな

まっ、まままま
魔が差して...
というかその...
つい、だな...



顔つきが
変わってるッ!?

斗...書...
は...

は...
は...





...いいんだ。

キミがしたいのなら...
するよ...

!

と、斗貴子さん...

ドキッ

ドキッ

ドキッ

ドキッ

ドキッ

ドキッ









斗貴子さんっ！

大...ツ丈夫...
少し...待って

なの...オレ...

痛い...

.....

もう平気.....



斗貴子さんの心配ばかりおせし...



こら...カズキ!
そんなに力込めると...痛いぞ...



ん!
なんでもない!

...どうした
何故泣いている



あ.....

じゃあ...
う.....ん...
斗貴子さんは大丈夫.....?



カ...ズキ.....?



……ッ

びびり

びびり

斗貴子さん…
腕内で時々
ヒクヒクして…

みちる

びびり

すん
気持悪い…



カ…カ…カ

ま、待て…

……ッ

そんなに激しくしたら
…おかしくなるッ!!

オレは…斗貴子さんの
せいで…おかしな
おかしな…



あッ

何…だ…?
頭の裏がチカチカ
す…る…



斗貴子さんも…
一緒に…

あッ 待ッ…



[Empty rectangular box]



もっともっと
強くなって

斗貴子さんが心配
しない位強くなったら...



オレ...

もっと早く
強くなりたい!



斗貴子さん。

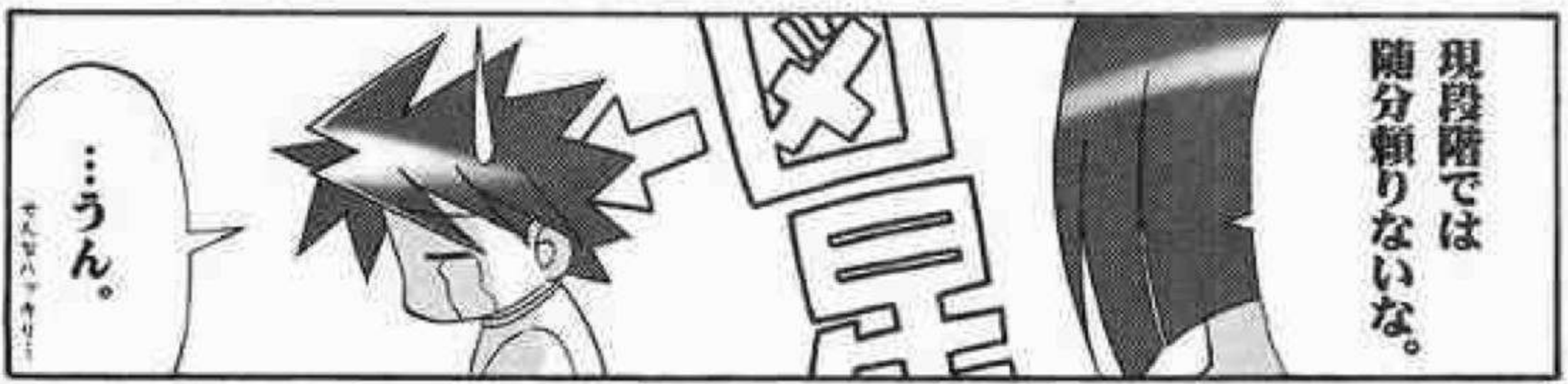


オレが斗貴子さんを
守ってあげる!

!



.....



現段階では
随分頼りないな。

...うん。



大丈夫。

でも



キミは

私が見込んだ
戦士だからな



…少しだけ期待
してあげ。

…少しか…

…はい。



心配しなくても
キミはきつと
強くなる…



その内…

…流石に朝食は
下げられてるだろう…

本当に私の方が
守られるような日が
来るかも知れないな…



くっ…!!
斗貴子め…!!

一怒の外(2階)



FOR ADULT ONLY